

西砂教室研修会

8月26日（土）16時より18時まで、半田淳子国際基督教大学教授をお招きし、研修会を行いました。当教室から20名が参加し、TIFA 運営委員会からも、齋藤会長、赤嶺事務局長、的場柴崎土曜教室部長も参加されました。

半田先生はICUの日本語教育センター所長も務めておられ、日本語教師養成のクラスも持たれているほか過去には国内・海外での日本語教師の経験をお持ちの方です。

この日の講義内容は、以下3つの項目でした。

- ① 「第二言語習得理論」の簡単な紹介
- ② 「日本語教育の最新情報」について
- ③ 「子ども向けの教え方」

講義はわいわい受講者も4つの班に分かれて、先生から投げかけられた問題を話し合い、結果を発表するという参加型の形式で行われました。

半田先生の講義は大きな声で始終動きながらの講義であったという間に2時間がたちました。



土曜教室ボランティア研修会（6月）

6月17日（土）、ボランティア教師の相互研鑽を目的とした研修会を開催しました。まず、1時間目は講師を務めた場氏から「動詞・形容詞の活用について」というテーマで、研修が行われました。「みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ」の中で取り扱われている課を確認しながら、活用全般の理解に努めました。学校文法と日本語教育の違いについても理解を深



めることができました。

次に、2時間目は参加者全員で、グループワークを行いました。「チラシやパンフレットなどの身近な教材の活用」をテーマに4グループを編成し、考えられる学習内容を協議した上で模造紙にまとめ、それぞれが成果の発表を行いました。研修会として初めての試みでしたが、和気あいあいとした雰囲気の中で熱心な討議と交流が行われました。今後もグループワークが研修メニューに継続的に加えられるよう、みんなでアイデアを出し合っていきたいと思っています。なお、今回は18名の参加者があり、会員の強い熱意が感じられました。

土曜教室ボランティア研修会（10月）

10月28日（土）、今年度第二回目のボランティア研修会を実施しました。今回はボランティアの奥田氏と橋本氏が講師を務め、以下の内容について学習しました。

- ・「英語／英会話の教え方の工夫～日本語教育の参考の為に～」(奥田氏)
- ・「自動詞と他動詞の文法的理解と教え方」(橋本氏)

奥田氏からは、シャドーイングを取り入れた会話練習やニューステープを活用した Dictation、数字練習のテクニック



など独自の教授法が披露されました。また、ネットで入手できる教材も紹介されました。

橋本氏からは、自動詞・他動詞の判別方法やそれに関係する助詞と文型の使い方などについて説明がありました。

質疑応答では、教室での実際の指導方法などについて活発な議論が行われました。なお、今回は合計14名（内木曜教室3名）の方が参加されました。今後とも、研修を通じて更なる相互研鑽に努力していきたいと思っています。

木曜教室研修会

2月8日の午後、柴崎学習館の学習室においてボランティア研修会が行われ18名が出席しました。ボランティアの山崎耕造さんが講師役を務め、「日本語の立ち位置」についてお話をくださいました。

現在、世界中で6000くらいあると言われている言語の中でも、日本語は上から11番目に話者が多いものの、日本の人口が世界の中でやはり11番目に多いことから海外では日本語は日常的には話されてはいない言語だと言え、それは日本語が特殊な言語であることに因るそうです。そのことを踏まえ上で日本語教育に携わる私達は、日本語教育の歴史が庶民によって支えられてきたことを忘れず、今後も日本に住む外国人に、「わかりやすい日本語」を教えていこうと再認識しました。



木曜教室 研修会の様子